

## ごあいさつ

どうほうの家 統括施設長 石崎 蓉子

- 2017年度がスタートいたしました。私も、施設長になって4年目を迎えました。
- まだまだ未熟さを痛感する毎日ではありますが、あらたな年度が始まり、さらに気を引き締めて頑張っていきたいと思っております。さて、同胞の家では、今年度も同胞の家、イサク事業所、ペテル事業所において、事業を進めておりますが、共通した目標の一つに、人材育成、というものがあります。施設にとって、人材は宝です。その宝を大切に育て守ることが、同胞の家の使命である。障害のある方がその人らしく生きていくこと、また、より幸せに生きていくためのサポート、そして自分の価値観で人を判断せず、相手の立場にたって、その人らしさ、その人にとっての幸せを追求していくことが出来ていくのではないかと思います。重要だとわかっていても、人材育成というのはなかなか難しいことでもあります。そもそも、育成とは何なのか、といったことを考えさせられます。海外では、仕事に対し人を雇用するため、最初から会社が必要とする仕事をこなせる人を雇い入れる、というのが常と聞きますが、日本では少し違っています。同胞の家でも、実際に仕事をしながら育て、その仕事が出来るように、またよりそのスキルを高めていけるように、という形で寄り添っていきます。そんな風に考えると、日頃業務として行っているソーシャルワークと、その過程は同じであると感じます。その人を理解し、その人の持つ能力を見ながら、それを活かしていけるように、また、その人の可能性を信じて、それを伸ばしていけるようにサポートしていくこと、それが人材育成のベースにあると思います。利用者であっても職員であっても、相手が人である以上、ソーシャルワークの価値・知識・技術が活かせるのかと思うと、あらためてソーシャルワーカーで良かったと思う今日この頃です。とはいえ、実際にはまだまだ課題ばかりの同胞の家です。
- チームとして様々な課題に取り組み、また使命のためにチャレンジすること、そしてユーモアを忘れず、今年度も頑張りたいと思います。

皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 同胞の家 改修工事について

同胞の家は平成2年に開所しました。24年開所のイサク事業所、28年開所のペテル事業所に比べると、古い建物となっております。ご利用される皆様に、少しでも綺麗で快適な施設で過ごしていただきたいという思いで、どうほうの家ではただいま改修工事を行っております。地域の皆様、また通所される利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

# かくぶしよ 各部署 よりごあいさつ

## 楽～fine～

### ～入所式～

4月1日(土)に宇治市産業振興センターにおいて平成29年度入所式を執り行いました。  
今年はそれぞれの門出を迎えた7名の方が、入所式ではスーツやドレス姿に身を包み、  
晴れてらふの新しい仲間となりました。

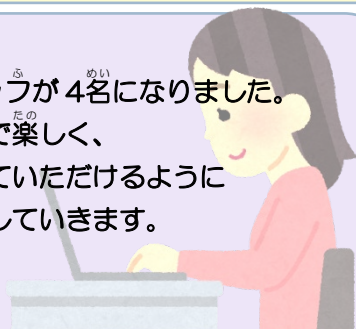


### ～改修工事～

さて、らふでは4月25日から同胞1階作業場の改修工事開始にともない、  
ペテル事業所の“どんぐり”と“たいじゅ”、そしてイサク事業所の“coco”のお部屋をお借りして  
日中の活動を行っています。最初は慣れない場所での過ごしとなり戸惑う方もおられましたが、  
日を追うごとに新しい場所での生活に慣れていき、今ではすっかり生活の場所として定着しつつあります。  
工事終了予定の6月末までは借りぐらしの生活が続きますが、  
利用者さんとともに楽しく過ごしていきたいと思ひます。

## 総務部

4月からスタッフが4名になりました。  
皆さんが同胞で楽しく、  
快適に過ごしていただけるように  
バックアップしていきます。



## 送迎部

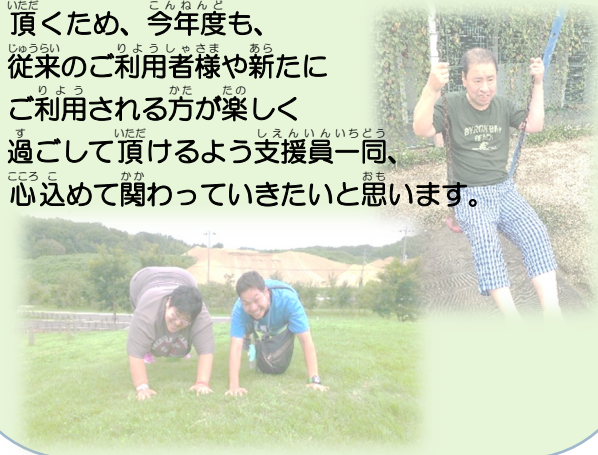
福祉有償運送運転を努めます。  
車両清掃、整備確認、異常があれば上司に報告。



## すまいる

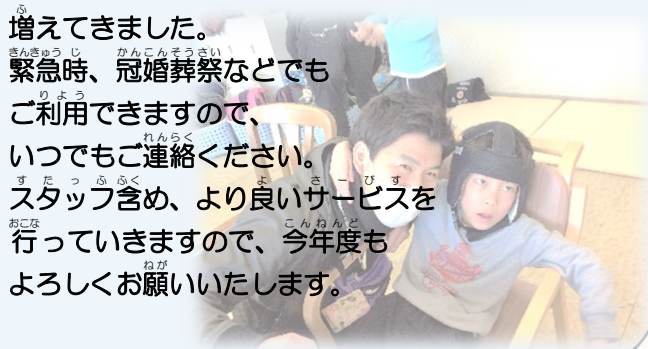
- ・移動支援・居宅介護(通院介助・身体介護・家事支援)
- ・行動援護・同行援護・重度訪問介護

地域にお住まいの障がい福祉サービスを  
必要とされる方々に様々なサービスを提供し、  
より充実した笑顔のある暮らしを応援させて  
頂くため、今年度も、  
従来のご利用者様や新たに  
ご利用される方が楽しく  
過ごして頂けるよう支援員一同、  
心込めて関わっていきたく思います。



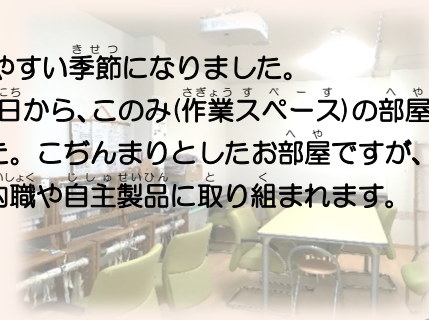
## ほ～む

新年度も始まり、皆様のおかげで  
利用していただいている方も  
増えてきました。  
緊急時、冠婚葬祭などでも  
ご利用できますので、  
いつでもご連絡ください。  
スタッフ含め、より良いサービス  
を行っていきますので、今年度も  
よろしくお願いいたします。



## さくら

暖かく、過ごしやすい季節になりました。  
さくらは4月24日から、このみ(作業スペース)の部屋が  
移動になりました。こちんまりとしたお部屋ですが、  
みなさん真剣に内職や自主製品に取り組まれます。





## cafe Rigoletto

リゴレットが3月27日リニューアルオープンして、料理・デザートの内容も一新しました。

皆様からは「お店が素敵になったね」「料理もデザートもおいしくなったね」など

お褒めの言葉を数多くいただけるようになりましたし、リゴレット横に

野菜の直売所を新しくオープンし近隣の方をはじめ多くの方にコヘレト農園の

有機野菜をお届けできるようになりました。スタッフ一同、皆様から愛される

お店づくりを目指しがんばっておりますので、ぜひお立寄りください。

Cafe  
Rigoletto

## イサク内勤

新しい利用者さんも増え、賑やかになりました。

3月より、下請け作業を始め、くるね(ショートステイ)

の清掃業務や野菜の加工など、コツコツと日々、

取り組んでいます。

## コヘレト農園

現在農園では、田植え、

野菜の植付け、収穫と

一年で一番忙しい時期です。

番犬リンちゃんの犬の手も借りて

新鮮農産物、お届けします。

## たいじゅ

おかげさまで、たいじゅは一周年を迎える事が出来ました。

5月3日(水)には「たいじゅ一周年記念」を

懷石料理店『梅の花』で行ない、

たいじゅの入居者全員が

参加され、楽しい会になりました。

## くるね

お陰様で5月1日をもって移転より1年を

迎えました。この1年間新規の利用者さんも

たくさん増え、お泊りいただいた方には

好評いただいております。また年度の変わり目

には、グループホームや施設への入居のため

ショートステイ最後の利用という方も

いらっしゃいました。

お別れするのは寂しい思いがありますが、

利用者さんがその人らしく生活できる人生の

お手伝いが出来ればと考えております。

今後ともよろしく願います。

子ども総合発達支援センター

N o α とは…

現在、どうほうの家では障がいを持つ「子ども」をサポートする様々な福祉サービスを行っています。放課後等デイサービス「Coco」、「どんぐり」、「ひかり」のみならず、日中一時支援、ショートステイ、お出かけ、障がい児計画相談、心理カウンセリングなど多角的かつ継続的に「子ども」と成長を共にできるサービスを展開しています。今後は、障がい児児童発達支援事業も行っていく予定です。そこで、「子ども」の成長を包括的に切れ目なくサポートしていくため、新たに「子ども総合発達支援センター N o α」(ノア)として事業を行っていくことにしました。N o αという名称は、「Nowall of α」(人と人が存在することに壁はいらない)であり、「Notes of α」(物事がはじまるときの旋律)でもあり、「Notes of angels」(天使たちのメロディ)でもあるという多義的な意味合いと想いが込められています。これからもどうぞ「N o α」を応援してくださいますようお願い申し上げます。

## ひかり

ひかりもようやく開所して一年が経とうとしています。

3月には2人のお兄さんが卒業されましたが、4月からは小学部1年生のお友達が

3人も増えました。4月末より広い部屋に移り、みんなで楽しく過ごしています。

## どんぐり

六年生がどんぐりよりCOCOへ卒業しました。四人四色で素敵な皆の、少し大人びた制服姿に、子どもたちの成長の偉大さを感じました。4月からどんぐりには新しいお友達も増え、賑やかな毎日を過ごしています。

## 心~COCO~

COCOでは 中高生を対象に一人ひとりの“出来る力”に寄り添い、それぞれの個別支援計画のもと日々活動しています。4月より、どんぐりを卒業した4名と新規さん3名の計7名がCOCOに来てくれました。今年度も毎日行うプログラム、季節行事などをはじめ、みんなと一緒に楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。

# 29年度 新職員のご紹介



## 池尻 光沙

4月より楽〜fine〜にてお世話になっております。  
友人と食事へ行ったり、ミュージカルを観に行ったり  
することが好きで、休日はよく出掛けています。  
早く皆様のお役に立てるよう、頑張りますので  
よろしくお願いします。

## 仲松 小枝

4月から働かせていただいている仲松小枝です。  
名前の由来は見ての通り「小枝のチョコレート」からです。  
「小枝師匠」からではありませんが、チョコレートが由来なのも  
たいがいだなあといつも思います。  
ちなみに妊娠するまでは、チョコレート嫌いでした。  
利用者の皆様、どうぼうの職員の皆様と楽しく笑顔で過ごしつ、  
少しでもたくさんのお役に立てられるよう頑張ります！  
どうぞよろしくお願いします。

## 安原 優羅

はじめまして支援部の安原優羅と  
申します。利用者さんが同胞の家を楽しく  
思ってくれるように一生懸命支援を  
していきたいと思います！これからも  
どうぞよろしくお願いします！

## 山田 一将

前年度から働かせていただいております、  
山田と申します。今年度から正規職員と  
して働かせて頂くことになり、改めて  
引き締め精進してまいりますので、  
どうぞよろしくお願いいたします！

## 石崎 佑典

どうぼうの家・日中一時支援『ほ〜む』にて支援員として働かせて  
頂いております石崎佑典と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

## 今浜 和貴

言語聴覚士の今浜和貴です。  
入職させていただいて4ヶ月、  
毎日子ども達から笑顔をもらい  
働かせていただいています。  
今後は専門性を研鑽し、利用者様  
やご家族様はもちろんスタッフも  
含めみんなが笑顔になれるよう  
働いていきたいと思っておりますので  
よろしくお願い致します。

## 衣川 菜穂子

臨床心理士の衣川です。子どもたちが  
自分らしさを最大限に発揮し、  
ご家族とともに毎日生き生きと  
過ごせるよう働いていきたいと思っております。  
よろしくお願い致します。

## 高森 絵斗

理学療法士の高森です。  
子どもたちとその周囲の方々の  
ニーズに貢献できるよう、  
頑張ります。また、姿勢や運動等  
にお困りの方は、ぜひお声をか  
けて頂ければ幸いです。  
よろしくお願い致します。

## 田中 待粒子

理学療法士の田中です。子ども達と笑顔で  
楽しい日々を過ごしたいと思っております。  
よろしくお願い致します。

## 阿南 尚巳

初めまして、2月16日から総務部で  
働かせていただいております、阿南尚巳と  
申します。  
早く皆様のお役に立てるよう、  
一生懸命頑張りますので、  
どうぞよろしくお願い致します。

## 大町 初美

すまいるで働かせていただいている、大町初美です。今年で2年目を  
迎えましたが、まだまだ分からない事ばかりで皆さんに迷惑をお掛け  
する事も多々ありますが、笑顔だけは絶やさないようにしていきたい  
と思っています。よろしくお願い致します。

## 藁谷 綾

3月16日より総務部に  
入職いたしました藁谷綾です。  
利用者様やご家族の方々に直接的に  
接することは少ないですが、皆様か  
心地良く過ごして頂けるよう他の  
スタッフのサポートに一生懸命努めたい  
と思っております。よろしくお願い致します。

## 公文代 彦一郎

「ヘルプ サポートすまいる」の公文代と言います。すまいるは地域の  
方々に笑顔で生活して頂けるよう、移動支援、行動支援、身体介護等  
施設外の活動や各部署にかかわり、多くの御利用者の方々に会い様々  
な支援を通して笑顔等の活力を頂いております。支援の中から学び、  
利用者の方々に笑顔で生活していただけるように、誠心誠意、心を  
こめてお手伝いさせていただきます。今後ともよろしくお願い致します。

## 中井 一栄

ヘルプサポートすまいるの 中井一栄と申します。見かけによらず  
「パワフル」！笑いと歌が大好きです。皆様と共に笑顔で歩んでいく  
よう精一杯努力しますのでどうぞよろしくお願い致します。